

平成19年度 事務事業評価表

記入年月日	平成19年4月2日		記入者		連絡先	3332
平成18年度部名	土木部		課名	下水道整備課	課長名	竹田 幹夫
平成19年度部名	土木部		課名	下水道整備課	課長名	竹田 幹夫
事務事業名	公共下水道整備市単独費事業（その他整備）					
予算上の事務事業名	下水道整備課市街化区域分					
1 総合計画における位置づけ			施策コード	32610、32620		
基本目標	「躍動し 魅力あふれる交流拠点都市」をめざして					
政策名	第2章 質の高い都市基盤の整備を進めます					
基本施策名	第6節 下水道の整備と管理					
施策名	第1施策 汚水対策の推進		第2施策 雨水対策の推進			
2 実施根拠及び関連法令・条例・規則・要綱等	下水道法第3条					
3 個別計画の概要			概要			
計画名	相模川雨水対策基本計画		「雨に強いまち」さがみはらを目標として、大雨による浸水被害の軽減・解消に向けて効果的かつ効果的な雨水対策事業を実施するもの。			
計画年次	平成17	年度～	平成26	年度		
4 事業形態の区分	建築・整備・重要物品購入 ▼			5 事業開始年度	昭和63年以前 ▼	
6 事業概要						
(1) 事業の目的（何のために行うのか、またはもたらしたい成果）			(2) 対象（誰、何）			
(汚水対策の推進) 公共水域保全、生活環境の改善及び公衆衛生の向上を図るため、生活排水対策の一環として、公共下水道(汚水)を市単独事業によって整備するもの。 (雨水対策の推進) 公共下水道(雨水)の市単独事業での整備により浸水被害の軽減・解消を図る。			市内全域			
(3) 平成18年度事業の内容(活動)・・・いつ、どのような方法で実施した内容(活動)なのか。						
雨水整備工事	7件(繰越明許1件含む)	252,760,000円				
汚水整備工事	13件	64,340,000円				
7 関連事業・類似事業又は他市の状況						
8 事業費の推移	〔単位：千円〕					
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業費	256,573	167,086	317,100	153,500	153,500	
一般財源	50,373	49,786	43,500	29,200	29,200	
受益者負担金	0	0	0	0	0	
その他の特定財源	206,200	117,300	273,600	124,300	124,300	
人件費の合計	16,140	12,075	12,075	8,050	8,050	
事業コスト合計	272,713	179,161	329,175	161,550	161,550	
9 事業効率・・・活動単位当たりの事業効率						
事業名 (主たる事業名)	公共下水道整備市単独事業費（その他整備）			対象名称 と単位	工事件数（件）	
年 度	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度	
事業コスト(主たる事業)	272,713	179,161	329,175	161,550	161,550	
対 象 数	16	17	20	14	14	
単位あたり経費(円)	17,044,563	10,538,882	16,458,750	11,539,286	11,539,286	
前 年 度 比		0.62	1.56	0.70	1.00	

1 0 活動指標・・・実施した内容（活動）を数値化したもの					
指標名と単位	工事完了件数（件）	指標式と指標の説明	工事完了件数（雨水対策工事、繰越明許1件除く）		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	7.0	5.0	6.0		
目標	6.0	5.0	6.0	3.0	3.0
目標達成度（％）	116.7	100.0	100.0		
1 1 成果指標・・・もたらしたい成果の達成度を数値化したもの					
指標名と単位	浸水被害解消箇所（箇所）	指標式と指標の説明	浸水被害が解消された箇所数		
	平成16年度	平成17年度	平成18年度	平成19年度	平成20年度
実績	7.0	5.0	5.0		
目標	6.0	5.0	6.0	3.0	3.0
目標達成度（％）	116.7	100.0	83.3		
1 2 個別評価					
(1) 妥当性の評価〔A：妥当である・B：妥当性に課題がある・C：妥当でない〕					
A	<input type="checkbox"/>	・法令、条例により実施することが義務付けられている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・法令、条例に定められた市の責務を具体化して実施する事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・公益性が高い、または必需性が高い事業である。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・将来にわたって、市民のニーズや行政需要がある。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・税金を投入して実施するにふさわしい事業であり、市民にも説明できる。			
(2) 有効性の評価〔A：有効である・B：有効性を高める余地がある・C：有効でない〕					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・上位施策の目的を達成するために大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・課題等の解決や市民生活に大きく貢献している。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・成果指標の実績値とその推移から見て、期待されるような成果をもたらしている。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の対象範囲は適切であり、対象は事業を実施したことによる効果を楽しんでいる。			
(3) 効率性の評価〔A：効率が良い・B：効率性を高める余地がある・C：効率が悪い〕					
A	<input checked="" type="checkbox"/>	・単位あたりの経費は適正である。			
	<input type="checkbox"/>	・再任用や非常勤職員などを活用しても、これ以上のコスト削減の余地がない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・受益者負担や補助等の割合に問題はない。			
	<input checked="" type="checkbox"/>	・事業の実施方法や実施体制は適正である。			
(4) 民間活力または市民協働の導入の可能性〔有・無〕					
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、民間で実施する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部または全部について、市民協働により推進する方が適している。			
	<input type="checkbox"/>	・業務の一部に民間委託を導入しているが、さらに民間委託を導入しても効果が見込めない。			
	<input type="checkbox"/>	・市で実施する方が民間委託等をするより適している。			
1 3 総合評価（一次評価）					
(1) 自動判定結果					
	{	：良好な状態を維持する事業			
	{	：概ね良好な状況である事業			
	{	：見直しを行う必要がある事業			
	{	：抜本的な見直し、休止、廃止を検討すべき事業			
(2) 事業所管課長による評価（今後の方向性）			(3) 事業所管課長の評価に関する説明		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		相模川雨水対策基本計画に基づき、今後とも適正な執行を図る。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			
1 4 成果向上及び効率性を高めるための方策			1 5 課題として認識されたこと		
			河川整備の遅れにより流出抑制されている雨水管について効果が削減される。		
1 6 二次評価					
(1) 局内評価会議による評価（今後の方向性）			(2) 二次評価コメント		
現状維持	<input type="checkbox"/>	・拡充・充実		・事業の実施及び内容について特に問題がなく、現状維持とする。	
	<input checked="" type="checkbox"/>	・現状維持			
	<input type="checkbox"/>	・見直し			
	<input type="checkbox"/>	・廃止			